

患者の皆様へ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2022年8月25日
研究期間	2028年3月31日 まで
研究の名称	噴門側胃切除術後におけるサーキュラーステープラーを用いた観音開き再建法
研究対象	当院で胃癌または食道胃接合部癌に対して腹腔鏡下噴門側胃切除術を受けられた患者様
対象材料	診療記録
対象期間	2019/4/1 ~ 2022/4/30
研究の目的意義	腹腔鏡下噴門側胃切除術後の再建方法はさまざまに施設や外科医によって行われる術式が異なります。そこで、当院の腹腔鏡下噴門側胃切除術後手術が行われた患者さんの治療成績を後ろ向きに検討することで、いずれの再建方法が患者様にとって優れた再建方法かが明らかにできます。
方法	後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	患者様から得られた診療情報は、お名前などのあなたを特定できる情報の代わりに、私見用の符号をつけることで個人を特定出来ないようにします。
問い合わせ先	市立豊中病院 外科 柳本喜智 06-6843-0101